

令和4年8月16日

社会福祉法人 函館一条
利用者・保護者・関係者各位

「ワークス一条」職員2名の新型コロナウイルス感染の報告について

8月11日（木）、社会福祉法人函館一条が運営する通所事業所 ワークス一条において、職員1名に新型コロナウイルス感染が確認されました。翌日、12日（金）に新たに職員1名の陽性が確認されました。

当該職員1名はワークス一条とは別の外部機関の事業所に勤務し、10日（水）より喉の違和感を訴え、翌日11日（木）医療機関にてPCR検査を行ったところ、陽性が判明しました。また、翌日12日（金）に同事業所に勤務していた職員4名においてPCR検査を行ったところ、新たに1名が陽性となっています。12日（金）に陽性になった職員は、無症状ではありましたが、数日後に微熱と喉の痛みなどの症状が出ております。当該職員2名とも保健所の指示により、発症した日より10日間の療養期間中となっております。

ワークス一条の利用者と他の職員は当該職員2名との接触がなかったため、事業所は15日（月）より通常通り開所しております。

依然として市内の感染者が日々増減しており予断を許さない状況ですが、誰もが感染者、濃厚接触者となる可能性を等しく持っております。感染者・濃厚接触者の発生に関するいわれなき差別や誹謗中傷、いたずらに個人情報を詮索する行為等は是非とも慎んでくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人函館一条では、利用者の皆さまとご家族の健康・安全を最優先に考え、今後も速やかに情報をお伝えしていきます。改めて利用者、ご家族の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人 函館一条
理事長 尾形 永造

ワークス一条
管理者 佐藤 寿晴